

長野県感染症情報（2019年（令和元年）第34週） （2019年8月19日～2019年8月25日）

2019年（令和元年）8月28日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）徳本史郎（担当）唐木英司 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2639
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

デング熱症例は、タイへの渡航歴のある方でした。蚊に刺されることによって感染しますので、発生地域へ渡航する際は肌の露出を控えたり、蚊の忌避剤(虫よけスプレー)を使用するなど、蚊に刺されないように注意してください。

百日咳は新生児や乳児が感染すると無呼吸発作やチアノーゼなどの症状が現れ重症化しやすい疾患です。小児や成人の感染者が新生児らへの感染源となりうるため、注意が必要です。

●定点把握感染症

手足口病は2週連続減少しましたが、今後もしばらくの間は流行が続くと思われますので、手洗いの励行タオルの共有を避けるなど、感染予防を心がけるなど感染予防に努めてください。

○次週第35週の発行は、9月4日（水）の予定です。

○厚生労働省「手足口病に関するQ&A」

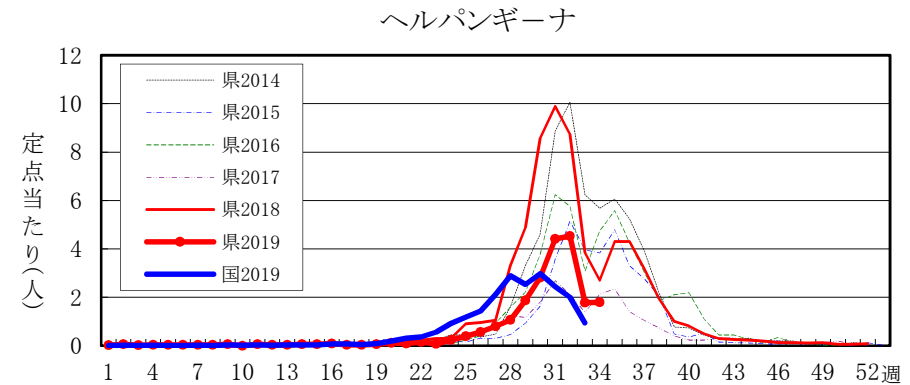
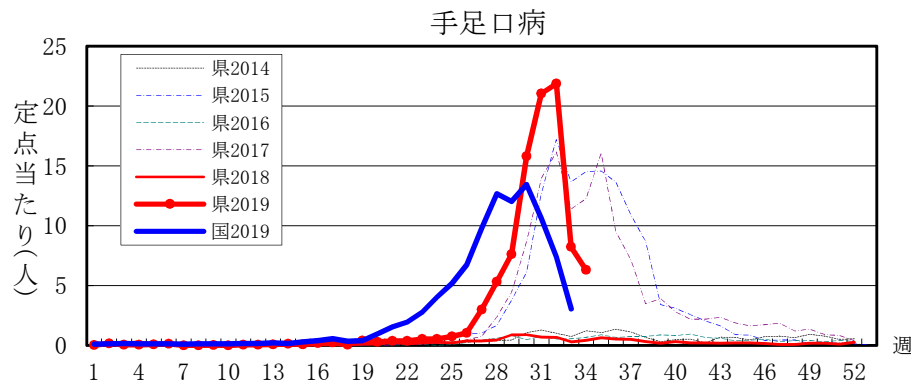
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

全数把握感染症届出状況

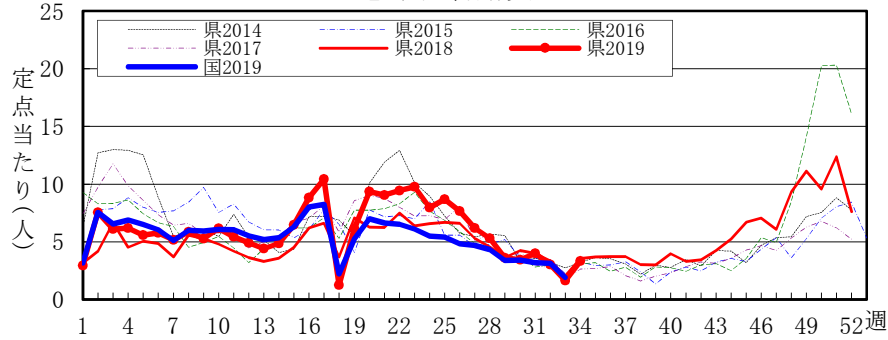
一類感染症	なし
二類感染症	結核 4例、潜在性結核 1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症（O157）4例
四類感染症	E型肝炎1例、オウム病1例、デング熱1例
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例、水痘（入院例）1例、百日咳6例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

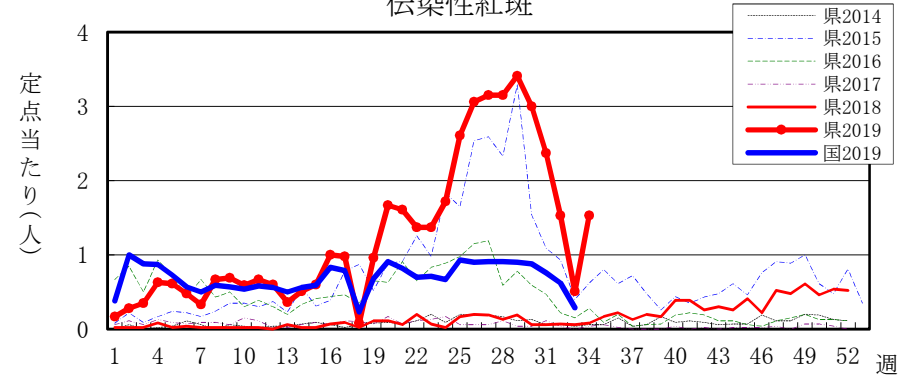
感染症名		今週	1週前	2週前
1	手足口病	6.32	8.24	21.87
2	感染性胃腸炎	3.32	1.65	3.04
3	ヘルパンギーナ	1.79	1.78	4.53
4	伝染性紅斑	1.53	0.51	1.53
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.74	0.51	0.89



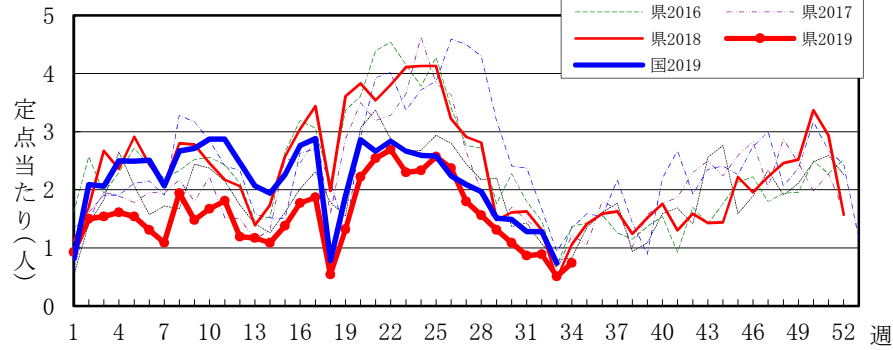
感染性胃腸炎



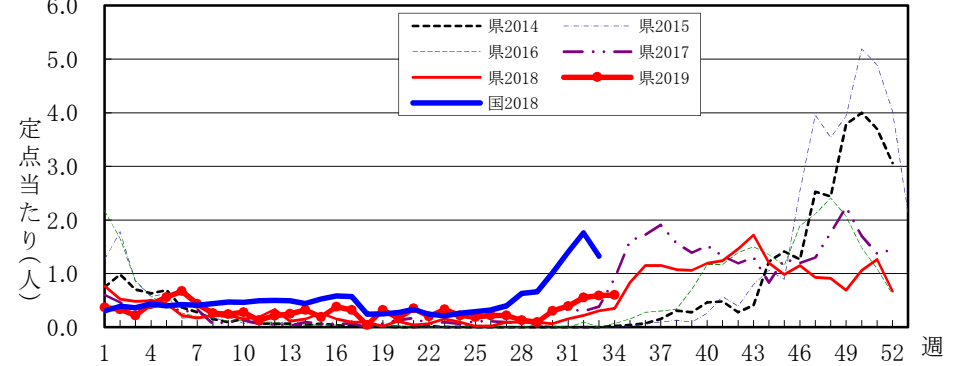
伝染性紅斑



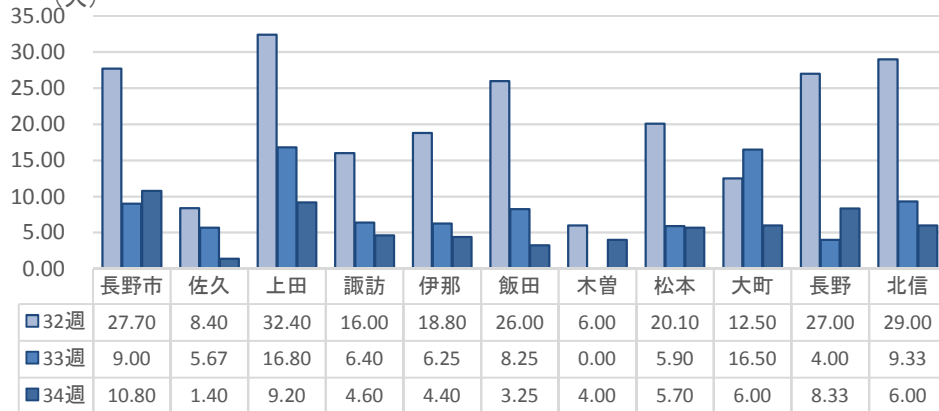
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



RSウイルス感染症



手足口病 地区別患者届出数



ヘルパンギーナ 地区別患者届出数

